

学校法人中村産業学園 令和7年度事業計画書

－目次－

A	教育分野	1-2
B	研究分野	3
C	国際化分野	4
D	産学連携分野	5
E	社会・地域貢献分野	5-6
F	ダイバーシティ分野	6
G	ブランディング分野	7
H	経営基盤分野	7-8

A 教育分野

2025 年度までの目標：アドミッション・ポリシーに沿った優秀な学生の獲得

<アクションプラン>

- ・ 多様な資質を有する入学者の確保
- ・ 選抜方法の見直し(多面的・総合的な評価の導入)
- ・ 高大接続教育の拡充
- ・ 付属高校との連携の強化

<主な事業>

志願者の獲得強化に向けた各種イベント等の実施
入試改革推進事業
入学前教育の実施及び I C T の活用による高大接続教育の推進
付属高校との連携強化に向けた各種イベント等の実施

2025 年度までの目標：実践力を育成する教育プログラムの推進

<アクションプラン>

- ・ プロジェクト型教育の質の向上及び拡大
- ・ 外部の実務家を講師に招いた授業の拡大
- ・ SDGs 関連教育の拡充

<主な事業>

建学の理念「実践的な学風の確立」の実現に向けたプロジェクト型教育の推進
ビジネスの最前線で AI を活用する実務者による授業の実施
活躍する卒業生を招いた陶芸作品展の開催
SDGs 教育の拡大

2025 年度までの目標：新時代に対応した教育プログラムの開発

<アクションプラン>

- ・ 学部再編後の検証及び見直し(新たな教育分野の開拓等)
- ・ 文理芸が融合した学部横断型教育プログラムの構築
- ・ 学部横断型トップアッププログラムの拡充
- ・ 理工系分野(数理・データサイエンス・AI 等)の教育研究組織の新設に向けた検討

<主な事業>

九産大文理芸融合型半導体人材教育及び半導体関連研究推進プロジェクト
文理芸が融合した学部横断型教育プログラムの構築
KSU アドバンストプログラムの推進
理工系分野における教育研究組織の再編

2025 年度までの目標：学年暦の柔軟化

<アクションプラン>

- ・ クォーター制の導入に向けた検討

<主な事業>

クォーター制導入後の状況把握・対応

2025 年度までの目標：教学マネジメントの確立

＜アクションプラン＞

- ・ 内部質保証システムの確立
- ・ 3つのポリシーの確立及び見直し
- ・ 学修成果の把握及び可視化
- ・ 教育改善活動としてのFD・SDの実施

＜主な事業＞

内部質保証システムの着実な履行
ポリシーに基づく体系的な教育課程の編成
教学マネジメントの更なる推進
教学マネジメントを支えるIR活動の推進

2025 年度までの目標：学生の満足度を向上させる支援の実施

＜アクションプラン＞

- ・ 学生の学びの支援体制の充実
- ・ 給付型奨学金の再構築
- ・ 課外活動のさらなる活性化
- ・ キャリア教育の充実(インターンシップ、職業意識の醸成)

＜主な事業＞

学修支援体制の充実(TA・SA・LA等の学生修学サポートスタッフの適切な配置)
国の給付奨学金における受給対象者の拡大に伴う事務対応の強化
強化指定サークルの支援体制の充実を踏まえたサークル活動のさらなる活性化
インターンシップ、資格取得等就職意識の醸成

2025 年度までの目標：ポストコロナ時代へ対応した支援の実施

＜アクションプラン＞

- ・ ICTを活用した教育のさらなる推進
- ・ 一貫した学生支援体制の充実(修学支援、学生生活支援、キャリア支援)

＜主な事業＞

3大基幹システム(教育研究システム、学生教育支援・事務情報システム、学術情報ネットワーク)を活用した
情報化推進及び基盤整備
学生支援体制の充実による除籍・退学・卒業延期者の削減

2025 年度までの目標：高等教育機関としての学び直しの推進

＜アクションプラン＞

- ・ 社会のニーズに対応するリカレント教育の導入

＜主な事業＞

KSU リカレント・リスキリングプログラムの推進

B 研究分野

2025 年度までの目標：文理芸を融合した学際的研究の推進

<アクションプラン>

- ・ Society5.0 の実現に向けた特色ある研究の推進
- ・ 柿右衛門研究の世界的研究拠点の形成
- ・ 共同研究プロジェクトの推進

<主な事業>

特色ある研究の推進支援

十五代酒井田柿右衛門の作品情報のデータアーカイブ化や地域産業の課題に対する調査研究

文理芸融合型研究の創出促進

2025 年度までの目標：研究実績の拡大

<アクションプラン>

- ・ 研究発表機会の拡大
- ・ 知的財産の創出及び活用のための支援体制の強化
- ・ 教育及び研究の接続強化を目的とした教育・研究支援体制の整備
- ・ 研究倫理及び研究コンプライアンスの徹底

<主な事業>

研究業績の拡大（科研費獲得）

「KSU VISION DAY2025」の開催

社会実装を目指した知財の創出と事業化に向けた活用

自己研鑽サバティカル制度の利用促進

研究倫理・コンプライアンスの徹底

2025 年度までの目標：産業界と連携した研究の推進

<アクションプラン>

- ・ 受託研究・共同研究の増加

<主な事業>

受託・共同研究の推進による外部資金の積極的獲得

2025 年度までの目標：優秀な大学院生の獲得

<アクションプラン>

- ・ 内部進学者数の増加
- ・ 多様な院生(社会人、留学生)の獲得
- ・ 大学院の認知度アップと魅力の訴求

<主な事業>

内部進学者増を軸とした、優秀で多様な大学院生の獲得に向けた支援

学外からの大学院認知度のアップ

2025 年度までの目標：大学院の改革

<アクションプラン>

- ・ 大学院の入学定員の適正化
- ・ 基礎となる学部との連携の強化

<主な事業>

大学院の入学定員の見直し

学部と大学院間の連携強化につながる 5 年一貫教育プログラム等の実施

C 国際化分野

2025 年度までの目標：国際感覚を養うプログラムの展開

＜アクションプラン＞

- ・ グローバル・リーダーシップ・プログラムの拡充
- ・ 国連ハビタットとの連携強化による人材の育成

＜主な事業＞

グローバルな視点を持つ人材を育成するグローバル・リーダーシップ・プログラムの推進
国連ハビタットとの連携による共同プロジェクトの実施

2025 年度までの目標：学生の海外経験の増加及び留学支援体制の強化

＜アクションプラン＞

- ・ 海外渡航プログラム制度の拡充(チャレンジマンズの活用)
- ・ 語学力向上のための支援の充実

＜主な事業＞

KSU 海外経験プログラムの拡充及び支援の充実
全員海外体験プログラムの展開
語学力向上を目指した資格取得等支援の推進

2025 年度までの目標：優秀な留学生の獲得及び支援の強化

＜アクションプラン＞

- ・ 海外の高校への募集活動の実施
- ・ 外国人留学生の九州エリア企業へのインターンシップ及び就職の拡大

＜主な事業＞

留学生の確保及び向学心を醸成する新たな経済支援制度
外国人留学生の九州エリア企業へのインターンシップ及び就職の拡大

2025 年度までの目標：海外大学・組織等との連携の強化

＜アクションプラン＞

- ・ 海外協定校の拡充と連携の強化
- ・ 海外の博物館や美術館との連携の強化
- ・ 同窓会楠風会海外地方本部・支部(台湾・韓国・上海等)や日本で働く卒業生(留学生)との連携の強化

＜主な事業＞

海外協定校(連携強化)の拡充及び教員相互交流の推進
海外大学等が推奨するプログラムへの参加
海外の博物館等との連携の強化
同窓会楠風会との連携強化による卒業生とのネットワーク構築

2025 年度までの目標：国際化を推進する体制の整備

＜アクションプラン＞

- ・ 海外大学との教員相互交流、招聘の推進
- ・ 教職員の国際化対応能力の向上

＜主な事業＞

国際学会「Global Hospitality and Tourism Research Summit-Fukuoka」の開催
国際連合世界観光機関（UNWTO）Tedqual 認証の更新手続きの実施
事務職員の国際化対応能力の向上

D 産学連携分野

2025 年度までの目標：社会性の高い研究の促進

<アクションプラン>

- ・ 産学共同研究の拡充(URA の活用促進、発信力強化)
- ・ SDGs に関連する共同研究の実施

<主な事業>

産学官連携強化に向けたニーズ・研究シーズの情報集約と発信
共同研究プロジェクトの企画立案支援

2025 年度までの目標：産学官連携を強化するネットワークの構築

<アクションプラン>

- ・ アドバイザリーボードによる産業界との連携強化
- ・ 地域企業及び自治体との連携強化

<主な事業>

金融機関等との連携による産学官連携先の拡大
組織対組織の連携（自治体との連携深化）

2025 年度までの目標：大学発ベンチャーの育成

<アクションプラン>

- ・ スタートアップ支援の充実

<主な事業>

アントレプレナーシップに関する意識の醸成及び起業活動支援

E 社会・地域貢献分野

2025 年度までの目標：地域社会の課題解決に向けた貢献活動の推進

<アクションプラン>

- ・ 地域の課題解決につながる SDGs プロジェクトの推進
- ・ 環境に配慮したキャンパス整備の推進・整備
- ・ 学生及び教職員による社会貢献活動の推進
- ・ 自治体と連携した地域振興活動の推進

<主な事業>

福岡市東部地域の課題解決プロジェクトの推進
環境に配慮したキャンパスの設備整備及び環境保全の推進
学生及び教職員によるボランティア活動の推進
大学間連携の促進（福岡未来創造プラットフォーム運営事業）

2025 年度までの目標：本学の施設を活用した地域との交流

<アクションプラン>

- ・ 地域と連携した総合防災訓練の実施
- ・ 大学内施設の地域住民への積極的な開放

<主な事業>

地域と本学との防災意識の強化
地域のスポーツ振興に向けたイベントの開催

2025 年度までの目標：地域に向けた知の発信

＜アクションプラン＞

- ・ 生涯学習講座や社会人向けセミナーの充実
- ・ 地域の青少年のための教育の実施
- ・ 文化芸術活動の推進

＜主な事業＞

公開講座・生涯学習の推進
地域と図書館の連携
アート&デザイン研究センター（CADS）の活動推進
九州産業大学美術館 主催企画展の実施

F ダイバーシティ分野

2025 年度までの目標：男女共同参画社会を担う学生の育成

＜アクションプラン＞

- ・ ダイバーシティに関する教育の拡充
- ・ 男女共同参画の視点に立ったキャリア教育の構築

＜主な事業＞

多様なニーズに対応する支援と学習機会の拡充
女性の社会進出や男女共同参画等の意識醸成

2025 年度までの目標：多様な学生への支援

＜アクションプラン＞

- ・ 多様な学生に対応した施設の整備
- ・ インクルーシブ教育の実現に向けた支援体制の構築

＜主な事業＞

だれでも利用しやすいキャンパス環境づくり
多様な学生の支援体制の整備と啓蒙活動

2025 年度までの目標：多様な教職員の参画機会拡大

＜アクションプラン＞

- ・ ライフイベント(育児、介護等)に対応した支援の充実
- ・ 教職員のダイバーシティに関する意識の醸成
- ・ 多様な人材の採用・登用・育成

＜主な事業＞

教職員の子ども学内一時預かり事業（試行）
ダイバーシティ推進体制の構築・強化及び情報発信
多様な人材の採用・登用・育成
女性教員を対象としたメンタリングシステム

G ブランディング分野

2025 年度までの目標：本学ならではのイメージ構築（「もっと意外に。もっと自由に。」）

＜アクションプラン＞

- ・ ブランドイメージの発信(グッズ、メッセージ、ロゴデザイン)

＜主な事業＞

ブランディングプロジェクトの企画・実行

大学プロモーショングッズの企画・製作

本学ブランドメッセージや教育改革の取組みを紹介した「ヘリテージコーナー」の設置

2025 年度までの目標：産業界や地域への広報・広聴機能の拡充

＜アクションプラン＞

- ・ マスメディアへのアプローチの強化
- ・ 多様なメディアを活用した効果的な情報の発信
- ・ 産業界への広聴活動の強化

＜主な事業＞

パブリシティの質・量の拡充

各種メディアを通じた広報活動及び各種イメージ調査・分析

アドバイザリーボードの運営・活用

H 経営基盤分野

2025 年度までの目標：継続的な組織改革

＜アクションプラン＞

- ・ 事務組織の見直し

＜主な事業＞

国際化及びデジタル化を推進する組織の整備

2025 年度までの目標：ガバナンスの強化

＜アクションプラン＞

- ・ 内部チェック機能の向上及び情報の公開
- ・ 危機管理体制の強化(事業継続性の確保)
- ・ 中期計画の進捗管理の徹底

＜主な事業＞

新寄附行為下における法人ガバナンス体制の整備

危機管理体制の強化

中期計画及び単年度事業計画の推進

中期計画 第2フェーズ(2026-2030)の策定

2025 年度までの目標：教員組織の充実

＜アクションプラン＞

- ・ 教員組織の評価・検証と改善
- ・ 実務家教員の採用の拡大

＜主な事業＞

教員組織における評価制度・採用手続き等の見直し

基幹教員制度の活用の仕組みの構築

2025 年度までの目標：同窓会・卒業生との関係強化

＜アクションプラン＞

- ・ 卒業生が生涯に亘り大学とつながるための仕組みづくり

＜主な事業＞

同窓会の認知度向上を目的とした在学生に対する施策の実施
同窓会との連携をさらに強化する体制の構築

2025 年度までの目標：財政基盤の一層の強化

＜アクションプラン＞

- ・ 使途指定型募金及び各研究支援を目的とした寄付金の拡大
- ・ 学園の永続的発展のための財務体質の強化

＜主な事業＞

九州産業大学テーマ募金（使途指定型募金）等の推進による本学園に対する寄付金の拡大
中期財務計画達成に向けた予算の実現と財務の健全性強化

2025 年度までの目標：業務改革・効率化

＜アクションプラン＞

- ・ 多様な働き方を推進する業務改革
- ・ 電子化の推進

＜主な事業＞

働きやすい職場環境づくり・業務サービス等の品質向上に取り組む TQM 活動
ICT を活用した DX 化推進事業

2025 年度までの目標：事務職員の能力開発

＜アクションプラン＞

- ・ 事務職員の能力開発の実質化と充実

＜主な事業＞

SD 研修の充実

2025 年度までの目標：将来を見据えたキャンパス整備

＜アクションプラン＞

- ・ キャンパス将来構想の検討及び計画的実行
- ・ 防犯・安全・セキュリティの強化

＜主な事業＞

キャンパス整備の計画的実行
安心・安全で持続性あるキャンパスの推進整備
学内防犯対策の強化

中期計画（2021-2030）

文理芸融合のグローバル総合大学へ

学校法人中村産業学園 総合企画部 企画課



九州産業大学
KIU KYUSHU SANGYO UNIVERSITY



九州産業大学造形短期大学部
ZOKEI KYUSHU SANGYO UNIVERSITY, ZOKEI JUNIOR COLLEGE OF ART AND DESIGN

〒813-8503 福岡市東区松香台2丁目3番1号

TEL:092-673-5505 FAX:092-673-5025

E-mail:kikaku@ml.kyusan-u.ac.jp

HP:<https://www.kyusan-u.ac.jp/>